

織原良次

Fretless Bass Solo



2016 **11月06日(日)**

開場 14:30
開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2000円+2drinks order

織原良次

フレットレスベース奏者

Ryoji Orihara - fretless bass

1980年、埼玉県生まれ。高校時代からベースを弾き始め、大学在学中にフレットレス・ベースに転向。ジャズ研究部に所属する傍ら、都内のジャズ・スポット等で活動しはじめた。以来、独特のグルーブを生み出す繊細な指先で、フレットレス・ベースの可能性を追求し、電化されている音色でアコースティック・アンサンブルに溶け込むことのできる数少ないフレットレスベース専門の演奏家として、ファーストコール的な存在となっている。2005年?2006年、ブラジル音楽を斬新な解釈でアプローチした伝説のユニット『Bophana』(2003年結成)でメジャーデビュー、並行してベーシスト鈴木 勲が主宰する『OMAsound』にも参加し、ジャズ・シーンに頭角を現した。2009年、国際交流基金主催事業にて南米ツアー、2010年にはモンタレー・ジャズ・フェスティバルに出演。サポート・メンバーとして、畠山美由紀、アン・サリー、けもの、小野リサのコンサート・ツアーなどに参加し、橋爪亮督グループ、西山 瞳トリオNHORHM、植田章敬バンド、林正樹が主宰のプロジェクト『間を奏でる』では正式メンバーとして名を連ねる。また秋田 慎治トリオ、太田朱美/Riskfactor、野本 晴美トリオ、坪口昌恭/東京ザヴィヌルパッパ人力Special、菊地成孔、竹内直&ワガンなども共演するなどしている。2016年5月からはベース・マガジン(リットー・ミュージック)にて、敬愛するジャコ・パストリアスの奏法を基礎から掘り下げた『ジャコから学ぶ、ベースを弾くための基礎知識』の連載開始した。2016年、自身のレーベル<miD>主宰し『miD』『透明な家具』『色彩感覚』の音源発表、ライブ活動などを計画している。

CAFE **BEULMANS**

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 ｶﾌﾞﾛｰｻﾞ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。

